

“土”から絵具を作って、 絵を描こう！

2020年

10月24日(土)

13:30 ~ 16:00

対象：小学4年生以上ならどなたでも

定員：8人

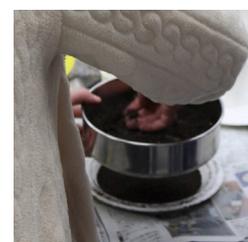
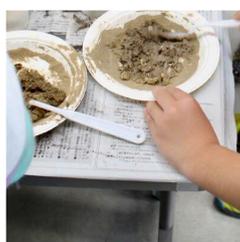
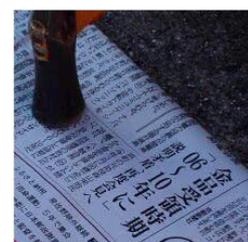
持ち物：紙コップに半分くらいの乾いた土、
筆、マスク、モチーフにするもの

教材費：800円

※ワークショップ終了後ロビー展示をします

美術家 薬師川千晴

富田林市立中央公民館



“土”から絵具を作って、 絵を描こう！

土から絵具を作る？！ 美術家の薬師川千晴さんをお招きして、参加者には、それぞれ紙コップに半分の（乾いた）土を持参してもらい、それを新聞紙に挟んで砕き、ザルで漉して、卵と小麦粉などを使った練り込みテンペラメディウムと混ぜて絵具を作ります。普段使っている絵具とは違う、少しざらざらとした質感を楽しんでもらいつつ、思い思いに、自由な発想で絵を描いてください。

日 時：2020年10月24日（土）13：30～16：00

会 場：富田林市立中央公民館 別館講座室

対 象：小学4年生以上ならどなたでも

定 員：8人

持ち物：紙コップに半分くらいの乾いた土、筆、モチーフ、マスク

教材費：800円

※ワークショップ終了後ロビー展示をします



薬師川 千晴

滋賀県生まれ。2011年京都精華大学芸術学部造形学科洋画コース卒業。2013年京都精華大学院芸術研究科博士前期課程芸術専攻修了。練り込みテンペラ絵具、油絵具等を用いて、また、デカルコマニー（*紙に絵具を乗せ、その上から別の紙を置いてひきはがすことで模様や像を生じさせる）の技法を駆使して、絵画の存在・絵具の性質を見つめなおし、再考する作品を発表。2019年には滋賀県次世代文化賞を受賞。関西で最も期待される美術作家の一人である。

2020 「Know Arts vol.1『解体とアプローチ』」八日市文化芸術会館（滋賀）

2019 滋賀県次世代文化賞 受賞

2018 「薬師川千晴展」画廊くままつ青山（東京）

2018 シガアートスポットプロジェクトvol.1「散光／サーキュレーション」黒壁スクエア（滋賀）

2018「RAUM KOMP[ラウムコンプ]うごく空間、そこにある音」CASO（大阪）

2018「retrace a pair 一対をなぞる」Gallery PARC（京都）

2015「ハイパートニック・エイジ」京都芸術センター（京都）

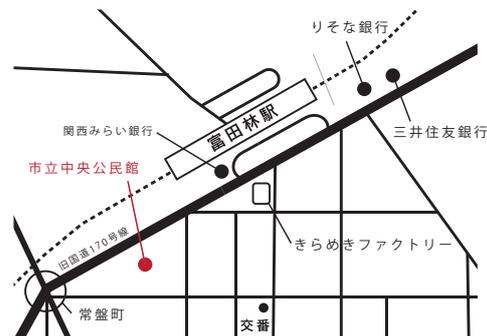
2015「絵画に捧げる引力」Gallery PARC（京都）

2014「絵画碑」Gallery PARC（京都）

参加お申し込み方法

中央公民館に通常はがきで申請してください。公民館でお申し込みの場合は、所定の用紙に記入していただきますのではがきはありません。10月15日（木）必着。定員を超えた場合は抽選、結果は公民館からはがきでお知らせします。

<オモテ>		<ウラ>	
往復はがき 5840093	富田林市本町16-28	①講座名	
63円	中央公民館講座係	②あなたの氏名(ふりがな)	
		③あなたの住所 市内在籍在学の人は会社、学校等の名称	
		④電話番号(携帯可)	
		⑤年齢(～歳代で可)	



絵画碑 #13 一絵具の密度と引力ー 2260×4580 mm
土、顔料、紙、ペニヤ板、練り込みテンペラ 2015年



二対の絵画碑 #6 1120×1450 mm
土、顔料、紙、練り込みテンペラ 2018年
画像提供：ギャラリーパルク Gallery PARC 撮影：麥生田兵吾 Mugyuda Hyogo



右手と左手の絵画 #4 750×910 mm
顔料、ペニヤ板、練り込みテンペラ 2018年